

**特定非営利活動法人エーキューブ**  
**平成24年度 事業報告及び決算報告書**

期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日

平成25年5月22日

## 総括

平成24年度は震災支援の緊急性はなくなりましたが、ペットを飼育している被災者に継続的な支援を行ってまいりました。その中で仮設住宅という集合生活に慣れないペットの問題行動に対し、支援金より「被災地での犬猫の避妊去勢手術の費用を一部負担する補助金制度」を立ち上げ、県内の26頭の対象犬猫の手術に対し補助をいたしました。

動物介在活動は通常活動を行えました。心のケアということで動物介在活動の需要も年々増えて、複数の新規施設から要望をいただきました。また、子ども達に対して仮設住宅集会所や放課後に通う児童館において動物介在教育を実施し、動物とふれあうことで心身の安定と楽しさや達成感を持ってもらう支援活動の機会を得まして、たくさんの笑顔に出会いました。

飼い主のマナーアップ事業も定着化しています。市民のペットによる様々なトラブル減少のためマナーアップに向け今年度も宮城野区、青葉区でのマナーアップ活動を仙台市動物管理センターと共同で行いました。

また、仙台市動物管理センター譲渡事業も譲渡候補犬のシッターのほか、ケアの必要な動物の一時預かりや、仔猫の哺育ボランティアなどを担う業務も増えてまいりました。会員の皆様にはご自分に合った活動を自分の出来る範囲で無理をせず行っていただき、継続的な事業になりました。

皆様にご協力を頂いたお陰で無事に活動を行うことができました事に感謝申し上げます。

## 事業報告

### 1. 動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業

#### 《訪問活動報告》

\*トリック：活動参加動物の得意芸 \*ハンドラー：自身のペットを連れ活動に参加する会員

\*サポーター：ペットを連れずに活動に参加する会員

活動形態	動物介在活動 / 高齢者 / 集団
<b>施設名</b>	医療法人社団 初心会 杜のホスピタル・あおば (仙台市内)
<b>目的</b>	入院の対象者 15 名とデイケアの対象者 15 名の混在型に対し、動物とのふれあいを通して心身の活性化や情緒の安定を図り、日々の生活への意欲を引き出すなど、単調な時間になりがちな日常の中での楽しみや癒しとなることを目的としています。
<b>概要</b>	<p>〈実施日〉 全 7 回</p> <p>① 6/20・対象者数：30 名・従事者数： 8 名・犬：3 頭                  ② 7/18・対象者数：30 名・従事者数： 9 名・犬：4 頭                  ③ 8/15・対象者数：30 名・従事者数： 7 名・犬：3 頭                  ④ 10/17・対象者数：30 名・従事者数： 7 名・犬：4 頭                  ⑤ 11/21・対象者数：28 名・従事者数： 9 名・犬：4 頭                  ⑥ 12/19・対象者数：30 名・従事者数： 8 名・犬：4 頭                  ⑦ 1/16・対象者数：30 名・従事者数： 10 名・犬：4 頭</p> <p style="text-align: right;"><b>参加のべ数：従事者 58 名・犬 26 頭</b></p> <p>〈活動場所〉 杜のホスピタル・あおば 1F デイルームにて</p> <p>〈活動内容〉 前半後半 15 分ずつの 2 部制混在型の対象者と犬とのふれあいやトリック披露、さらにボランティアとの会話を深め、対象者参加型のトリックを展開するなど、対象者それぞれの状態に応じた関わりが持てるような活動を心がけています。</p>
<b>成果</b>	<p>通算活動回数も 50 回を超え、更に充実した活動だったとの声が施設スタッフからも聞かれました。欠かさずに行われた活動前の打ち合わせの意味やその効果について、施設の新スタッフが「それだけの細かな事前準備や日々の努力があるからこそ、あの楽しい活動になるのですね。とても勉強になりました」との感想を述べてくれました。対象者の今年度の大きな変化としては、活動中の目の前の犬に対する興味だけではなく名前や姿を記憶に留めて活動日以外にも病棟スタッフに確認したり、また活動中に犬の普段の生活などをハンドラーに質問するなどの行為が見られました。参加犬とハンドラーも施設の雰囲気によく馴染み、何よりも毎回とても頑張っている犬達が大きなストレスにならずに活動を楽しんでいることが、対象者やスタッフにも良い影響を与えているのが感じられます。活動への理解度が高い施設なので協力的であり、ポジティブに取り組んでくれるので今後も信頼関係を保ちつつみんなが笑顔になれる活動を進めて行きたいと思えます。 ※活動報告会実施 2/20</p>

活動形態	動物介在活動 / 高齢者 / 集団
施設名	医療法人社団 清山会 いずみの杜診療所 (仙台市内)
目的	デイケアを利用されている方を含めた、地域在住の高齢者が、動物とふれあう事により、楽しみ、癒しの機会となると同時に、身体的にも活動性が高められる事を目的とします。また、同施設にて実施する動物介在療法での対象者の様子の比較や、対象に向いていると思われる方を見出すことも目的とします。
概要	<p>〈実施日〉 全5回</p> <p>① 11/17・対象者数：12名・従事者数：10名・犬：4頭  ② 12/22・対象者数：10名・従事者数：9名・犬：3頭  ③ 1/26・対象者数：10名・従事者数：8名・犬：3頭  ④ 2/9・対象者数：10名・従事者数：7名・犬：3頭  ⑤ 3/24・対象者数：26名・従事者数：11名・犬：5頭</p> <p style="text-align: right;"><u>参加のべ数：従事者45名・犬18頭</u></p> <p>〈活動場所〉</p> <p>①～④はいずみの杜診療所デイケアホールにて、  ⑤は介護予防教室＝永和台集会所にて</p> <p>〈活動内容〉</p> <p>①～④：主に軽度～重度の認知症および脳卒中後遺症の高齢者を対象として、動物とのふれあい、参加動物のトリック等を行う約30分間の活動です。  ⑤：通常のデイケアでの活動ではなく、デイケアを利用されていない地域の高齢者（介護予防教室参加者）を対象とした活動です。</p>
成果	<p>11月からの活動でしたが、以前の活動を覚えており、楽しみにして下さった方や、ハンドラーが別の犬を連れて来た事に対して、以前に来た犬の様子を尋ねた方もおられ、その記憶力に職員が驚くというエピソードもありました。いずみの杜で行う活動の対象者数は、直接犬と触れ合う事のできる10名となっておりますが、その周囲にさらに10名前後のデイケアを利用されている方や、入所されている方がおられ、その方々も、トリックやふれあいの様子を見て楽しまれておりました。</p> <p>また、いずみの杜では、対象者の方と職員とで司会をしておりますが、これまで司会をされていた方とは別の方にもして頂きました。どちらの方も、活動の前から犬の事を調べたり、職員と打合せをする等、積極的に取り組んで下さりました。さらに職員の犬が活動犬としてデビューし、対象者となじみのある方がハンドラーとして参加して、より身近に感じられる活動となったと思います。</p> <p>動物介在療法については、施設側の準備が整わず、今年度も実施できませんでした。来年度には実施に向けて、施設側と対象者の選定、実施内容の検討等を行っていきたいと思います。</p>

活動形態	動物介在活動 / 成人 / 集団
施設名	社会福祉法人 <b>なのはな会 障害福祉サービス事業所 生活介護</b> <b>こまくさ苑 (仙台市内)</b>
目的	参加動物・飼い主とスタッフが訪問し、重度知的障害者（通称：ゲンデル）の方と約 30 分の時間を過ごします。身体や視覚・聴覚が不自由な方には施設担当者が付き添いながら、動物とのふれあいを楽しみます。職員の方と綿密な打ち合わせをしながら、対象者の状態（体力や視覚・聴覚・触覚・会話等）に合わせ、動物とのふれあいが対象者に良い刺激となるような活動を行うことを目的としています。
概要	<p>〈実施日〉 全5回</p> <p>① 5/9・対象者数：6名・従事者数：7名・犬：3頭  ② 7/3・対象者数：7名・従事者数：8名・犬：3頭  ③ 10/3・対象者数：7名・従事者数：7名・犬：3頭  ④ 11/7・対象者数：6名・従事者数：6名・犬：3頭  ⑤ 12/4・対象者数：7名・従事者数：8名・犬：3頭</p> <p style="text-align: center;"><b>参加のべ数：従事者 36名・犬 15頭</b></p> <p>〈活動場所〉 こまくさ苑 ゲンデルルームにて</p> <p>〈活動内容〉 犬をつれて活動</p> <p>毎年同じゲンデルの対象者に少人数でのゆったりとした活動を行います。車いすの方は車いすからおりて畳にあがったり、普段寝ている方が車いすに乗って犬とお散歩したりとかなり活動範囲が広がった内容になり、対象者一人一人の特徴を活かした活動となっています。</p>
成果	<p>施設担当者との事前打合せで毎回対象者の方々の動作確認や体調・気持ち等を詳しく解説していただき、それを次の活動に反映させることができました。今年度は特に、同じ部屋でも車椅子の方（床）と座位や横になっている方（畳）との距離をできるだけ近くなるように配置を工夫した結果、犬の様子や仲間の様子がお互いによく見えるようになり、活動に一体感が生まれました。普段はお世話をしてもらう事の多いゲンデルの方々が犬の毛をブラシで梳かしたり、ひざの上に小型犬用のベッドを乗せたり、トリックの際犬のおもちゃを持つなど、自ら関わることで表情に変化が現れ、笑い声や笑顔も多く見られ、大きさや形の違う犬に対して好みや身体の動きなど、新たな一面を知ることができました。また今年度は以前から希望があったゲンデルルームから外に出る（犬と散歩する）ことができ喜んでいただきました。来年度も引き続き一緒にお散歩をし、距離を延ばし、ゆくゆくは外にも行くことができればと期待されています。会員自身も対象者への理解が増し、犬とのふれあいを通してコミュニケーションも深まり、毎回楽しみに参加しています。報告会では、動物介在活動がゲンデルの方々にとって意義のある活動であると共に、対象者の方の表情の変化や身体の動きから、通常の生活の中にも生かされるものがあり次年度は更に活動の枠を広げたいとの評価・要請をいただき、来年度も一緒に取り組んでまいります。 ※活動報告会実施 3/12</p>

活動形態	動物介在活動    / 児童    / 集団    / 仙台市協働
施設名	仙台市動物管理センター
目的	『犬と猫と遊ぼう 2012』 動物を飼っていない小学生親子を対象に、動物のぬくもりや、命の大切さなど、ふれあいを通して体感してもらいます。
概要	<p>〈実施日〉 8/1  対象者数：犬や猫を飼っていない小学生親子 10 組  従事者数： 12 名・犬：3 頭  動物管理センター12 名・犬 7 頭・猫 3 頭</p> <p>〈活動場所〉 仙台市動物管理センター 多目的ホールにて  〈活動内容〉  犬、猫とのあいさつやふれあいの仕方、体の仕組み、行動についてセンター職員の獣医師より説明がありました。動物や自分の心音を聴いて違いを体感しました。動物とのふれあいや散歩を通して絆を深めてもらいます。動物用防災袋ゲームを体験して災害時に何をを用意すべきかをご家族で考えていただきました。スタンプラリーをしつつ、活動後は動物の絵を描いたり、感想をいただきました。</p>
成果	<p>参加者の中にはご家族の意気込みだけで参加し、怖がっている子どももいましたが、時間をかけて慣れてもらい全員が犬の身体にさわることができました。また保護者の方にも子どもの気持ちをくんで無理なく行動を起こせるような方法を説明し、見守ってあげる大切さを理解して頂けたと思います。</p> <p>心音やぬくもりを体感することで、自分と同じ命あるものとして動物をやさしい気持ちで見ているまなざしを子ども達から感じとることができました。</p> <p>時間的に長い活動でしたが、終始和やかな雰囲気で行われ動物や人にも負担が少ないプログラムを展開できたと思います。</p>

活動形態	動物介在教育 / 児童 / 集団
施設名	NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘 仙台市鶴巻児童館 (仙台市内)
目的	児童館の要請により、育ちゆく子どもたちと育児中の保護者、また児童館を利用する小学生に対して、それぞれの年齢・状況に応じた動物介在活動を体験してもらいます。動物とのふれあいを通して育児中の保護者には体と心が少しでもラクになり楽しく子育てができるよう、小学生には心身の安定を図り穏やかな気持ちで人やものに接することができるように支援します。
概要	<p>〈実施日〉 1/7 対象者数：小学生 16 名・見学参加 2 名(対象児童の母と弟)・職員 2 名 <b>参加数：従事者 10 名・犬 4 頭</b></p> <p>〈活動場所〉 鶴巻児童館遊戯室</p> <p>〈活動内容〉 「犬も人も地球上に生きている同じ生きもの」をテーマに、犬にふれることであたたかさを感じ、犬と自分の脈をとり心音を聞くことから心臓を体感してもらいました。人と犬の共通点や違いなどを考え、ぬいぐるみとの違いも実感してもらいました。また、日常の中で犬と出会ったときの対応の仕方を正しいふれあい方と触ってはいけない時のプログラムを通してアプローチしました。</p>
成果	<p>今年度も館長先生はじめ担当職員の先生方のご協力のもと、双方にとって安全で楽しい活動ができました。毎年継続することで打ち合わせや活動がよりスムーズに進み、細やかな配慮や活動に広がりを持たせる余裕が生まれ、一同がより一層子どもや犬の気持ちに寄り添えました。</p> <p>仮設住宅から通う子どもや、犬を飼育できない状況の子ども達が多くいる中、直接犬とふれあうプログラムを体験していくうちに、かわいいだけの存在から人と同じ生き物という事が実感を伴って理解できたようだ感想を頂きました。活動中、落ち着いた様子や優しい表情が引き出されていく様子を目の当たりにして、身の回りの動物やお友達を思いやる優しさにつながるきっかけがつかめたのではないかと感じました。</p> <p>当日急遽不参加になりましたが、子どもボランティア（高学年）や障害がある児童の参加も予定された施設側の熱心な取り組みに対して、本会としても次年度における発展した活動に応えられるよう常日頃から研鑽を積み努力していきたいと考えます。</p>

活動形態	動物介在教育 / 児童 / 集団
施設名	NPOみやぎ・せんだい子どもの丘 利府町西部児童館 (宮城県内)
目的	児童館の要請により、利用する小学生を対象に、年齢・状況に応じたプログラムで動物介在活動を行います。動物とふれあう事で心身の安定を図り小さくて弱い立場や外見の違う生き物やお友達に対して、本来持っている優しきで接することができるよう、優しきや落ち着きを引き出すきっかけ作りに関与します。複式形態を生かして高学年が低学年の面倒を見る機会を作り、いたわりやリーダーシップを育みます。
概要	<p>〈実施日〉 全2回</p> <p>① 6/25・対象者数：小学生 15 名・従事者数：11 名・犬：4 頭 職員 4 名・施設側ボランティアの方 3 名</p> <p>② 12/26・対象者数：小学生 20 名・従事者数 10 名・犬：4 頭 職員 5 名</p> <p style="text-align: center;"><b>参加のべ数：従事者 21 名・犬 8 頭</b></p> <p>〈活動場所〉 利府町西部児童館遊戯室</p> <p>〈活動内容〉 「犬と仲良くなろう」をテーマに基本プレゼン（犬との正しいふれあい方と触ってはいけない時）を行い、要望により地震を経験した動物たちの恐怖感や人と同じく動物にも避難袋を準備していることを説明。 また、再度参加希望児童には低学年や初参加者のお世話役（リーダー）や準備・後片付けの手伝いを担ってもらいました。</p>
成果	<p>東日本大震災の影響でオープンが延びましたが、館長の高橋先生はじめスタッフの方々のご苦勞が実を結び、地域の子育ての拠点として重要な役割を担う児童館「りふーる」からの熱烈な要請で今年度実施いたしました。鶴巻児童館でお世話になった高橋先生は、犬とのふれあい活動を通して動物から受ける恩恵が子どもの成長にとてもよい影響があると理解されています。住宅地でありながら犬と接する機会が少ない子ども達にこの活動の必要性を感じての開催でしたので全面的にご協力をいただきました。おかげ様で打ち合わせや活動当日も細やかな配慮が行き届き子どもにも犬にも優しい活動になりました。普段は他の子に乱暴に接する子や自分の意見を上手く伝えられない子など様々なタイプの子が参加する中、動物の存在が優しきや積極性を自然に引き出してきていたと感想をいただきました。また、お世話役をした子ども達にも活動直後に表情と態度に変化がみられ、充実感と成長が伝わってきました。次年度も要望されましたので活動時期やプログラムなどを吟味しながら進めていきます。</p>

活動形態	動物介在教育 / 集団 / 仙台市 / 仙台市被災動物救護対策本部
施設名	荒井小学校用地応急仮設住宅 (仙台市内)
目的	<p>仮設住宅で暮らす子ども達対象『犬と遊ぼう 2012』  犬を介した被災児童の心の支援活動</p> <p>人と犬の心音を聴く事により同じ命あるいきものであるという共感を持ち、  その中でも色々な違いがあることを知ってもらいます。  子ども達に達成感を持たせるために、犬へのコマンドを取り入れます。</p>
概要	<p>〈実施日〉 5/20  対象者数：20名・従事者数：16名・犬：3頭  動物管理センター4名・犬1頭 / 仙台市獣医師会獣医師5名  JAHA CAPP 犬3頭、柴内裕子先生他スタッフ2名・取材2名  ※保護者14名見学参加 ※動物愛護協議会委員1名見学</p> <p>〈活動場所〉 荒井小学校用地応急仮設住宅集会所  〈活動内容〉  60分間の活動で、まず犬と仲良くなるためのあいさつや触ってはいけない時がある事、犬の前ではいけない事などを知ってもらいました。その後、犬とふれあう中で飼い主やスタッフと一緒に子どもが「まて、おいで」のコマンドを上手くできるようにサポートしました。また、心臓について柴内先生から解説していただき、実際に犬と人の心音を聴き比べ、心臓の働きや大切さを学んでもらいました。</p>
成果	<p>昨年に続き2回目の活動でふれあいに慣れており、前回参加した犬の名前を覚えている子ども達もいました。</p> <p>仮設住宅内の集会場での活動ということで人の出入りを制限しないオープンな活動となり、動物好きの年配の方もふれあいに参加、児童と高齢者のふれあいがいい状態で交流でき会話も弾みました。</p> <p>柴内先生グループと一緒に活動できたことは私たちにもとても勉強になりました。子どもを尊重した接し方、一生懸命活動をしている姿など見習うべきところがたくさんありました。</p> <p>帰りに車まで子ども達が見送りに出てきて「また来てね」との声をかけてくれたのが私たちにとっての大切な宝物になりました。</p>

活動形態	動物介在教育 / 児童 / 集団 / 仙台市協働
施設名	仙台市中山市民センター・中山児童館 (仙台市内)
目的	<p>動物介在活動ボランティアセミナーの一環として実施  中山児童館に登録している子供達と中山市民センター周辺の小学校に通う小学生を対象に活動を行いました。  セミナー受講者への見学を受け入れ、実践面での勉強の場としても提供しています。</p>
概要	<p>〈実施日〉 10/10  対象者数：小学生 40名 施設職員 3名参加・  見学：養成講座受講者、児童 3名・保護者 1名、他団体より 3名  <b>参加数：従事者 15名・犬 6頭</b></p> <p>〈活動場所〉 中山市民センター体育館  〈活動内容〉  60 分間の活動で、犬と仲良くなるためのあいさつやさわりかたを学び、初めて会う犬とのふれあいとゲームを通して犬や飼い主との共感を高めました。また一人歩きの犬にあった時の回避方法や、さわってはいけないときもあるという話を通して犬との距離感を考えてもらう時間も作りました。</p>
成果	<p>今回は参加者が多くなりすぎないように募集の仕方に工夫をしていただき、ほぼ定数を上回ることなく実施できました。おかげで落ち着いた活動ができ、日頃の成果でしょうか、難しいゲームもよく理解して協力し合いながら愉しんでいる子ども達の姿が印象的でした。このプログラムを通して、犬を飼う事の嬉しさ、楽しさ、大変さを体感し、犬一頭一頭に個性があり、それを配慮しながらともに暮らしている飼い主さんと気持ちを共有することができたようです。  今後は活動を通して学年の違う子供達のお世話やボランティアとの交流に焦点を当てていきたいと思っております。</p>

## 《不登校・ひきこもりの青少年対象のこころの支援：「グッドフレンズ・プログラム」の

### 活動にむけての対応》

①継続して対応している対象者1名に対しての報告

7/3：対象者1名 保護者1名 従事者3名 支援犬2頭 『犬とお散歩』

9/22、10/8、1/25、2/8、3/4 電話対応（セミナー案内等）

②その他 相談1件

## 《仙台市適応指導センターの活動》

動物管理センター見学・職場体験 参加協力

実施日：11/8 生徒17名・11/12 生徒17名 \*参加学級：児遊の杜・杜のひろば(あおば・八幡・太白・若林)

実施場所：動物管理センター

従事者数：のべ13名

## 《仙台市不登校支援ネットワーク関連事業報告》

①平成24年度不登校支援ネットワーク第1回運営会議

実施日：5/28

実施場所：仙台市役所北庁舎5階第3会議室

参加者数：2名

②平成24年度不登校支援ネットワークボランティア養成講座Ⅰ・第1回ワーキング

実施日：6/16

実施場所：仙台市適応指導センター

参加者数：2名

講師：宮城教育大学教職大学院教授 佐藤静先生 「不登校児童生徒の理解と対応」 他

③不登校支援ネットワーク平成24年度公開研究会

実施日：7/7

実施場所：仙台市情報・産業プラザセミナールーム

参加者数：1名

テーマ：「不登校支援と震災後の心の支援」

④平成24年度不登校支援ネットワークボランティア養成講座Ⅱ・第2回ワーキング

実施日：9/22

実施場所：仙台市適応指導センター

参加者数：1名

講話Ⅰ「不登校の実態他機関との連携」 適応指導センター 遠藤氏

講話Ⅱ「通常の学級における障害をもつ児童生徒への対応について」

仙台市教育委員会 特別支援教育課 指導主事 高橋美奈子氏

⑤平成24年度不登校支援ネットワーク第2回運営会議

実施日：2/5

実施場所：仙台市役所東二番丁仮庁舎2階第1会議室

参加者数：2名

⑥七つ杜の会発表会

実施日：2/15

実施場所：教育センター

参加者数：3名

⑦『不登校支援ネットワーク平成24年度活動報告書』掲載文書提出（3月）

## 《研修会等その他》

①自主研修 実施回数：全11回

実施日：5/16・6/15・7/27・8/28・9/26・10/23・11/14・12/11・1/28・2/25・3/22

実施場所：仙台市動物管理センター

参加のべ数：会員 99名・犬 56頭 参加/見学（入会希望者）2名

②その他

・利府町主催 こどものまち in りふ 招待参加

実施日：11/18

実施場所：利府町役場

従事者数：1名

・訪問活動希望施設への説明

実施日：12/3

実施場所：仙台市内

従事者数：2名

・こまくさ苑成人を祝う会・新年会にて表彰されました。

実施日：1/11

実施場所：仙台市内

従事者数：2名

## 2. 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業

### 《被災動物の支援活動》

- ①公益財団法人社会貢献支援財団様より仙台市被災動物救護対策本部としての救援活動が「社会貢献支援財団賞」を受賞  
社会貢献財団受賞式参列 実施日：5/1 実施場所：帝国ホテル 従事者数：2名
- ②各書類の作成  
(動物救護預かり依頼書兼同意書・動物救護「引き取り」依頼書兼同意書・譲渡誓約書  
動物管理センター譲渡候補動物一時預かり書)
- ③災害時のペット同行避難について各所で呼びかけ
- ④日本ヒューマン・アニマル・ネイチャー・ホスト<sup>®</sup>・ソサエティからの義援金による事業の実施  
\*一時預かり犬の費用負担  
\*物資購入運送  
\*「特定非営利活動法人エーキューブ 2012 年度東日本大震災被災者支援 犬猫の避妊去勢手術  
費用補助」の実施
- ⑤宮城県内の仮設住宅等巡回 22回 (物資搬送・飼養相談他) 獣医師等への連絡等随時
- ⑥被災動物の救護・病院への搬送・里親探し・譲渡先への送迎・物資送付 他
- ⑦個人・企業・団体等へフード・おやつ・ペットシーツ・衛生品等 支援の呼びかけ
- ⑧American Humane Association 東日本大震災寄付金についてエーキューブ要望物資見積書提出
- ⑨取材対応  
4/22 綾瀬市市議会議員より防災関連の取材対応 実施場所：NPOプラザ 従事者数：2名  
2/13 杜の伝言板ゆるるより「復興ingみやぎwithNPO」原稿依頼対応 従事者数：1名  
その他、被災動物救援活動等についての問い合わせに通年で対応しました。

### 《仙台市動物管理センターへの協力》

- ①ボランティア(会員/非会員)受け入れ対応  
K9(ケイナイン)シッター説明会 1回  
実施日：3/25 実施場所：仙台市動物管理センター 受講者数：1名・従事者数：1名

名

- ②センター収容の譲渡候補犬猫一時預かり  
実施日：ゴールデンウィーク・年末年始  
実施場所：会員宅 預かり犬数：2頭 従事者数：2名  
預かり猫数：2頭 従事者数：1名

- ③平成24年度仙台市総合防災訓練  
仙台市総合防災訓練でのペット同行避難啓発活動  
実施日：6/12 実施場所：木町通り小学校 従事者数：1名

名

### 《仙台市被災動物救護対策本部事業》

- ①対策本部会議 監査：6/13 実施場所：動物管理センター 従事者数：1名

名

- ②狂犬病予防注射無料支援の連絡 全市内仮設住宅  
③仮設住宅の子どもたちを訪問：テーマ「犬と遊ぼう」

#### ④譲渡事業

- a. 成犬譲渡会 全7回 従事者数：のべ47名・犬1頭  
実施日：5/13・7/8・9/9・11/11・12/9・1/27・3/10  
※3/10のみ「第7回成犬譲渡会および東日本大震災被災動物の追悼と感謝の会」として開催 従事者数7名・犬1頭
- b. 子犬譲渡会 全1回  
実施日：7/25 従事者数：4名
- c. 譲渡講習会 全7回  
実施日：5/13・7/8・9/9・11/11・12/9・1/27・3/10 従事者数：のべ47名・犬1頭
- d. 譲渡候補犬のシッター・グルーミング(シャンプー・カット等)・治療補助  
実施日：4/1～3/31の平日 11時～15時まで  
4月：14回(22名)・5月：10回(26名)・6月：14回(26名)・7月：12回(34名)  
8月：7回(12名)・9月：10回(23名)・10月：11回(20名)・11月：13回(33名)  
12月：12回(24名)・1月：10回(23名)・2月：13回(22名)・3月：14回(27名)  
通算140回実施 / 従事者数のべ292名(※前年度：通算215回/従事者数のべ692名)
- e. 成猫譲渡会 実施日：5/13・7/8・9/9・11/11・12/9・1/27・3/10  
※ブログ等広報で協力
- f. シッター事業についてセンターとの打合せ  
※通年で随時
- g. センター長期休館期間の譲渡候補犬・猫の一時預り(ゴールデンウィーク及び年末年始)  
※会員宅にて 子犬1頭・成犬1頭・成猫2頭 預かり 従事者数：2名

#### ⑤避難所・仮設住宅巡回

- a. 宮城野区ペット連れ入居者の実態調査 3月末～4月上旬 従事及び参加者数：のべ13名
- b. 支援物資配布・飼養相談(引き取り相談、シャンプー、しつけ、健康など) 仙台市内仮設宅
- c. あすと長町仮設住宅ペットの会支援 随時
- d. 集会・飼養相談 6/16・2/3
- e. クリーンアップ糞取り清掃・しつけ教室 実施日：6/30・8/5 従事者数：11名・犬1頭

#### ⑥各種セミナーへの参加協力および受講

- a. 飼主のいない猫対策セミナー：  
講師：田中亜紀先生「保護犬(猫)の衛生管理と健康管理 ～ボランティアができること～」  
実施日：8/3 実施場所：仙台市動物管理センター 従事者数：7名
- b. 動物愛護ボランティア育成セミナー  
講師：三浦健太氏 「シェルターに収容された犬のお世話としつけ」  
実施日：8/23 実施場所：仙台市動物管理センター 従事者数：8名
- c. 愛犬愛猫家のためのセミナー「老犬老猫介護実践教室～わが子の老後のために～」  
講師：NPO法人社会動物環境整備協会認定講師  
実施日：9/22 実施場所：福祉プラザ 従事者数：6名
- d. 飼い主のいないネコ対策に係るボランティアセミナー  
講師：田中亜紀先生  
実施日：12/17 実施場所：仙台市動物管理センター 従事者数：4名
- e. 動物愛護ボランティア養成講座 「譲渡犬の困った行動の直し方」  
講師：三浦健太氏 「譲渡犬の困った行動の直し方」  
実施日：2/20 実施場所：仙台市動物管理センター 従事者数：10名

⑦動物愛護週間行事『動物慰霊祭』

実施日：9/22

実施場所：福祉プラザ

従事者数：8名

⑧その他

- ・仙台市獣医師会主催「感謝の意を捧げる会」招待参加

実施日：5/27

実施場所：仙台市内

従事者数：2名

- ・和歌山県職員視察対応（被災地区案内 他）

実施日：7/24

実施場所：仙台市内

従事者数：2名

《講演会・セミナー等参加・聴講》

①復興情報セミナー「若林区の復興の現状と課題」

実施日：8/29 実施場所：若林区文化センター2階セミナー室

参加者数：2名

②仙台市ボランティア連絡協議会主催 ボランティア講座

「知ろう！聞こう！体験してみよう！」～活動者の話を聞こう！～ 講話講師

実施日：9/11 実施場所：仙台市福祉プラザ10階第2研究室

従事者数：1名

③仙台ボランティア連絡協議会 講話「心のケア」

実施日：10/19 実施場所：仙台市福祉プラザ4階団体活動室

参加者数：1名

④平成24年度 ボランティアフォーラム 出展参加(パネル展示及び被災動物支援の紹介)

テーマ 「持続的な復興の力へ。ボランティアの新たな役割を考える」

実施日：2/2 実施場所：せんだいメディアテーク1F オープンスクエア 従事者数：3名

展示物：エーキューブ被災動物救援活動パネル（ラミネート加工）・犬用避難袋 他

⑤JAHA 東日本大震災救援募金による支援事業「被災動物の社会化支援のための指導者養成座」

講師：村田香織先生・水越美奈先生

実施日：1/29・1/30・2/26・2/27・3/26・3/27（全6回）

実施場所：仙台市動物管理センター

従事者数：のべ51名

### 3. 人と動物の関係に係わる支援事業

《動物介在活動ボランティア養成講座》（仙台市協働事業）

①動物介在活動セミナー 講師：エーキューブ 顧問獣医師 新木由美先生

実施日：10/10 午前 実施場所：中山市民センター会議室

エーキューブ会員9名 一般受講9名（介助者3名含む） 中山市民センター職員3名

②動物介在活動セミナー（実践編） 講師：エーキューブ 顧問獣医師 新木由美先生

実施日：10/10 午後 実施場所：中山市民センター体育館

エーキューブ会員15名・犬6頭 対象児童40名 中山市民センター職員3名

見学 児童3名・保護者1名 他団体より見学 計3名

《相談・対応》

麻布大学介在動物学研究室との打合せを通年で行いました。

#### 《講演会・セミナー等参加》

泉区障害高齢課高齢者支援係主催「認知症高齢者を抱える家族の集い」講話講師  
「動物を介してこころを豊かにする ～高齢者と動物の関係 アニマルセラピーの紹介」  
実施日：1/21 実施場所：泉区役所 一般7名受講 従事者数：2名

### 4. 動物愛護啓発に係わる事業

#### 《マナーアップ啓発パンフレットの配布》

4月中の狂犬病予防接種会場にて（仙台市協働事業）  
実施日：4/7・13・15・17・23 実施場所：仙台市内9箇所 従事者数：のべ10名

#### 《GOOD DOGマナーアップ事業（宮城野区公園課委託事業）》

- ①榴ヶ岡公園マナーアップ啓発看板作成
- ②宮城野区民まつりしつけ教室&マナーアップチラシ配布  
実施日：10/12 実施場所：仙台市内11箇所 従事者数：2名
- ③みやぎの・まつり散歩マナーしつけ教室講師  
実施日：10/21 実施場所：榴ヶ岡公園 参加20組 従事者数：5名

#### 《青葉区民まつり 散歩マナーしつけ教室実施&出展（仙台市協働）》

実施日：11/3 実施場所：勾当台公園 参加10組 従事者数：4名

#### 《泉ビレッジ館連合町内会飼い主マナーアップワークショップ（仙台市協働）》

「フンウォッチングとクリーン作戦」 館町内会51名参加  
マナーアップの講演 講師：三浦健太氏  
実施日：1/20 実施場所： 館コミュニティーセンター 従事者数：2名

#### 《若林区の公園愛護協力会若林支部講習会（仙台市協働）》

講師：三浦健太氏 「公園におけるペットマナー向上のための仕掛けづくり」  
エーキューブ被災体験談話：「災害が起こる前にペットのために何ができますか」  
実施日：2/21 実施場所： 若林区中央市民センター 従事者数：4名

#### 《「わんこ育て支援サロン」（通称：わん育サロン）》

本年度実施なし

#### 《動物愛護に関する活動》

- ①動物愛護協議会に理事長が協議委員として出席及び傍聴  
実施日：2/7 実施場所：庄建上杉ビル3階会議室 従事者数：3名
- ②第15回日本臨床獣医学フォーラム 東北地区大会 市民公開講座聴講  
講師：入交眞巳先生／小林一郎先生／戸田功先生  
実施日：3/3 実施場所：仙台市国際センター 参加者数：3名
- ③仙台リビング新聞社 ～ペットマナーを考えよう 地域でペットと暮らす～について取材対応  
実施日：3/1 実施場所：仙台市動物管理センター 従事者数：4名

### 5. その他、第3条の目的を達成するために必要な事業

本年度実施なし

# 運営報告

## 1. 通常総会の開催

### ■第6回通常総会

日時：平成24年5月23日（水）13：30～15：05 会場：みやぎNPOプラザ

議事：第1号議案 平成23年度事業報告及び決算の承認

第2号議案 平成24年度事業計画(案)及び予算(案)の承認

第3号議案 定款改正(案)の承認

## 2. 理事会の開催

■平成24年度第1回理事会 4/10 みやぎNPOプラザ 出席理事8名・委任2名  
議事：第1号議案 定款改正に関する件

■平成24年度第2回理事会 5/8 みやぎNPOプラザ 出席理事7名・委任4名  
議事：第1号議案 NPO法改正に伴う定款改正に関する件

■平成24年度第3回理事会 11/28 みやぎNPOプラザ 出席理事7名・委任4名  
議事：第1号議案 平成24年度中間監査報告  
第2号議案 イベント参加スタッフの交通費に関する件  
第3号議案 設立10周年記念行事開催費用の積み立てに関する件  
第4号議案：平成25年度事業に関する件  
第5号議案：第7回通常総会日程および準備

■平成24年度第4回理事会 2/19 みやぎNPOプラザ 出席理事8名・委任3名  
議事：第1号議案：活動参加動物の検査代金について  
第2号議案：次年度の訪問活動施設について（新規含）  
第3号議案：年会費値上げについて  
第4号議案：その他、本会事業に関する件

## 3. 定例会等の開催

- 第1回定例会 4/10 みやぎNPOプラザ
- エーキューブ事務所変更登記 4/10 法務局
- 監査準備 4/20 みやぎNPOプラザ
- NPO法人エーキューブ平成23年度事業・会計監査 4/25 みやぎNPOプラザ
- 第2回定例会 5/8 みやぎNPOプラザ
- 第3回定例会 6/12 みやぎNPOプラザ
- 第4回定例会 7/20 みやぎNPOプラザ
- 事業打合せ 7/31 みやぎNPOプラザ
- 第5回定例会 8/24 みやぎNPOプラザ
- 第6回定例会 10/2 みやぎNPOプラザ
- NPO法人エーキューブ平成24年度中間監査準備 11/6・11/20 みやぎNPOプラザ
- NPO法人エーキューブ平成24年度中間監査 11/28 みやぎNPOプラザ
- 第7回定例会 12/12 みやぎNPOプラザ
- 第8回定例会 1/22 みやぎNPOプラザ
- 第9回定例会 2/19 みやぎNPOプラザ
- 事業打合せ 3/5 仙台市内

#### 4. 理事研修 等

【特定非営利活動促進法の改正に伴う所轄庁の変更について NPO 法の改正研修会】

実施日：4/23 実施場所：仙台市市民活動サポートセンター 参加者数：1名

#### 5. 運営体制

- ①宮城野区公園課委託事業による収入の発生
- ②各種ボランティア講座講師依頼による収入の発生
- ③仙台市被災動物救護対策本部構成団体としての一般への認知度のアップと収入に繋がる事業の拡大、また本会への寄付の増加
- ④口座振込用途の区分
- ⑤会員数

平成 24 年 4 月 1 日現在 99 名（正会員 91 名（73 世帯）、ボランティア会員 8 名）

平成 25 年 3 月 31 日現在 93 名（正会員 88 名（71 世帯）、ボランティア会員 5 名）

- ⑥エーキューブ通信（活動のお知らせ・参加者募集・その他連絡事項の伝達）を計 8 回発行。
- ⑦活動のお知らせ・手順プリント等 計 34 回発行。
- ⑧その他、訪問施設や行政等への文書、賛助協力者への礼状等、随時送付。

- 法務局にて登記事項証明書を取得。

仙台市法人税務課にて税務申告後、県税事務所にて税務申告 4/25

- 加茂郵便預局・郵便振替・七十七銀行へ住所変更手続き＝完了 4/25

- NPO 法改正に伴う定款変更項目について仙台市役所に確認依頼 5/2

- 仙台市社会福祉協議会へ団体概要シート等提出 6/4

- ⑨事務局体制

理事長：齋藤文江

副理事長：佐々木ひとみ・村上淳子（代行：渡邊圭子・千葉浩二）

理事・事務局長：照井浩子

理事・会計：川上喜恵美

理事：林博子・後藤美佐・島田真須美・工藤梓

#### 6. 所有品について

管理番号	購入日	品名	メーカー・型名	購入金額	備考
<del>001</del>	<del>2007.8.24</del>	<del>携帯電話</del>	<del>au</del>	<del>5,221</del>	009へ機種変更により廃棄
002	2008.10.28	ラミネーター		8,780	
003	2009.1.31	ビデオカメラ	日立 DZ-HD90	59,800	
004	2009.1.31	ビデオカメラ用三脚	TSC TS-004	2,980	
005	2009.1.31	カラープリンター	Canon ix5000	29,800	
006	2010.5.14	トリミングハサミ		19,635	
007	2010.9.9	ICレコーダー	SONY ICD-SX950/B	18,600	
008	2010.9.9	ポータブルDVDプレーヤー	東芝 SD-P12DTK B	36,800	
009	2011.3.28	携帯電話	au PT002 機種変更	0	
010	2011.5.18	ポラロイドカメラ	FUJIFILM instax mini55	6,770	
011					
012					

# 会計報告

## 1. 平成24年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録 (NPO会計基準)

平成25年3月31日

科目・摘要	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金			
現金手許有高	6,409		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブ)	600,628		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブ <sup>®</sup> センダイ)	187,870		
普通預金(七十七銀行 加茂出張所)	414,275		
郵便預金(ゆうちょ銀行)	157,939		
立替金	0		
仮払金	0		
貯蔵品(切手類)	10,110		
流動資産合計		1,377,231	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計(A)			1,377,231
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
前受金			
H25年度会費	65,000		
預り金	-		
H25年度ボランティア保険料	0		
未払金	0		
流動負債合計		65,000	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計(B)			65,000
<b>III 正味財産</b>			1,312,231

## 2. 平成 24 年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表 (NPO 会計基準)

平成 25 年 3 月 31 日

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,367,121		
立替金	0		
貯蔵品(切手類)	10,110		
流動資産合計		1,377,231	
2 固定資産			
固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,377,231
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
前受金	65,000		
預り金	0		
流動負債合計		65,000	
2 固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計(B)			65,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,427,425	
当期正味財産増加額		△ 115,194	
正味財産合計			1,312,231
負債及び正味財産合計			1,377,231

3. 平成24年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書 (NPO 会計基準)

平成25年3月31日

科 目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費		130,000	
賛助会費受取会費		2,000	
ボランティア会員受取会費		2,500	
2 受取寄付金			
受取寄付金		146,123	
東日本大震災支援金		383,921	
3 受取助成金等			
仙台市被災動物救護対策本部支援金		150,000	
4 事業収益			
事業収益		0	
5 その他収益			
受取利息	154		
雑収入	627,910		
保険料	13,800		
保健衛生費	0		
経常収益計		641,864	
II 経常費用			1,456,408
1 事業費			
(1) 人件費			
人件費計		0	
(2) その他経費			
通信費	39,396		
携帯電話通信費	0		
印刷製本費	2,754		
消耗品費	694,605		
会議費	710		
接待交際費	0		
保健衛生費	480,353		
旅費交費費	203,685		
荷造運搬費	18,011		
保険料	0		
研修費	0		
支払手数料	0		
図書研究費	0		
諸会費	0		
雑費	0		
その他経費計	1,439,514		
事業費計		1,439,514	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計		0	
(2) その他経費			
通信費	23,070		
携帯電話通信費	30,000		
印刷製本費	930		
消耗品費	9,523		
会議費	19,860		
接待交際費	5,931		
保健衛生費	0		
旅費交費費	0		
保険料	13,800		
研修費	0		
支払手数料	24,760		
図書研究費	0		
諸会費	4,000		
雑費	214		
雑損	0		
その他経費計	132,088		
管理費計		132,088	
経常費計			1,571,602
当期正味財産増減額			△ 115,194
前期繰越正味財産額			1,427,425
次期繰越正味財産額			1,312,231

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

#### 4. 財務諸表の注記 (NPO 会計基準)

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書と呼んでいます。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業	動物の防災及び被災動物の救援に係わる事業	人と動物の関係に係わる支援事業	動物愛護普及啓発に係わる事業	その他、第3条の目的を達成するために必要な事業	東日本大震災動物救援関連事業	仙台市被災動物救援対策本部関連事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収支										
1. 受取会費								0	134,500	134,500
2. 受取寄付金						383,921		383,921	146,123	530,044
3. 受取助成金等							150,000	150,000	0	150,000
4. 事業収益								0		0
5. その他収益								0	641,864	641,864
経常収益計	0	0	0	0	0	383,921	150,000	533,921	922,487	1,456,408
II 経常費用										
(1) 人件費										
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費										
通信費	9,978	28,758	140	520		0	0	39,396	23,070	62,466
携帯電話通信費	—	—	—	—				0	30,000	30,000
印刷製本費	488	880	1,326	60		—	0	2,754	930	3,684
消耗品費	8,516	0	57,228	0		483,303	145,558	694,605	9,523	704,128
会議費			710			—	—	710	19,860	20,570
接待交際費						—	—		5,931	5,931
保健衛生費	126,392	—				353,961	0	480,353		480,353
旅費交際費						199,185	4,500	203,685	0	203,685
荷造運搬費						18,011		18,011		18,011
保険料									13,800	13,800
研修費									0	0
支払手数料									24,760	24,760
図書研究費									0	0
諸会費									4,000	4,000
雑費									214	214
雑損									0	0
その他経費計	145,374	29,638	59,404	580	0	1,054,460	150,058	1,439,514	132,088	1,571,602
経常費用計	145,374	29,638	59,404	580	0	1,054,460	150,058	1,439,514	132,088	1,571,602
当期経常増減額	△ 145,374	△ 29,638	△ 59,404	△ 580	0	△ 670,539	△ 58	△ 905,593	790,399	△ 115,194

3. 用途等が制約された寄付金などの内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
東日本大震災支援金	934,438	383,921	1,054,460	263,899	
仙台市被災動物救援対策本部支援金	-13,773	150,000	150,058	-13,831	

## 平成24年度 監査報告書

特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成24年度（平成24年4月1日～平成25年3月31日まで）の特定非営利活動法人エーキューブの業務及び会計の状況について監査を実施しました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また会計の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問などの合理的な補償を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事業はなく、平成24年度の特定非営利活動法人エーキューブの会計の状況は適切なものと認められます。

平成25年4月25日

監事 渡邊 努 

監事 西山 純江 